

# Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2012年12月10日~12月14日)

発表日: 2012年12月7日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 日本経済短期チーム  
TEL: 03-5221-4528

(12月10日~12月14日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
12月10日 (月)	8:50 7-9月期 GDP2次速報				
	実質 GDP 成長率 (前期比)	▲1.0%	▲0.8%	▲1.1%~▲0.8%	▲0.9%
	(同年率)	▲3.9%	▲3.3%	▲4.2%~▲3.0%	▲3.5%
	名目 GDP 成長率 (前期比)	▲1.0%	▲0.9%	▲1.1%~▲0.8%	▲0.9%
	GDP デフレーター (前年比)	—	▲0.7%	▲0.8%~▲0.6%	▲0.7%
	8:50 10-12月期法人企業景気予測調査				
	景況判断BSI 大企業製造業	—	—	—	2.5
	全産業	—	—	—	2.2
	8:50 10月国際収支 経常黒字(前年比)	▲39.1%	▲58.8%	▲88.6%~▲7.5%	▲68.7%
	(原数値)	3,252 億円	2,356 億円	440~7,800 億円	5,036 億円
	8:50 11月貸出・資金吸収動向				
	国内銀行貸出残高(調整後前年比)	—	—	—	+1.1%
	13:30 10月特定サービス産業動態統計				
	14:00 11月消費動向調査				
消費者態度指数(一般世帯、季調値)	—	—	—	39.7	
15:00 11月景気ウォッチャー調査 現状判断DI	—	—	—	39.0	
先行き判断DI	—	—	—	41.7	
12月11日 (火)	8:50 11月マネーストック M2(前年比)	+2.3%	+2.2%	+2.0%~+2.4%	+2.3%
	M3(前年比)	+1.9%	+1.9%	+1.9%~+2.0%	+1.9%
	広義流動性(前年比)	+0.8%	+0.8%	+0.5%~+1.0%	+0.8%
12月12日 (水)	8:50 10月機械受注 船電除く民需 (前月比)	+3.5%	+2.5%	▲4.6%~+6.3%	▲4.3%
	(前年比)	▲5.1%	▲5.1%	▲11.4%~▲1.2%	▲7.8%
	8:50 11月企業物価指数 (前月比)	+0.1%	+0.1%	▲0.1%~+0.3%	▲0.3%
	(前年比)	▲0.8%	▲0.9%	▲1.0%~▲0.6%	▲1.0%
8:50 10月第3次産業活動指数 (前月比)	▲0.4%	▲0.4%	▲0.8%~+0.3%	+0.3%	
(前年比)	+1.0%	—	—	+0.2%	
12月13日 (木)	13:30 10月商業販売統計・確報				
	小売業販売額(前年比)	—	—	—	▲1.2%
12月14日 (金)	8:50 日銀短観 12月調査				
	業況判断 DI・大企業製造業 (最近)	▲12	▲10	▲15~▲6	▲3
	(先行き)	▲14	▲8	▲14~▲2	▲3
	大企業非製造業 (最近)	+6	+5	+3~+7	+8
	(先行き)	+4	+5	+4~+8	+5
	中小企業製造業 (最近)	▲23	▲20	▲27~▲15	▲14
	(先行き)	▲27	▲21	▲27~▲15	▲16
	中小企業非製造業(最近)	▲12	▲12	▲16~▲9	▲9
	(先行き)	▲17	▲15	▲18~▲10	▲16
	2012年度設備投資・大企業(前年比)	+4.7%	+5.0%	+3.7%~+7.0%	+6.4%
	中小企業(前年比)	+3.8%	+2.5%	+0.7%~+5.3%	0.0%
	13:30 10月鉱工業生産指数・確報				
	鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	+1.8%
	(前年比)	—	—	—	▲4.3%
稼働率指数 (前月比)	—	—	—	▲5.5%	
生産能力指数 (前年比)	—	—	—	▲1.8%	

(注) 市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 【重要指標の当社予測とコメント】

### **7－9月期GDP 2次速報・実質GDP成長率** 当社予想：前期比年率 ▲3.9% 中央値：同 ▲3.3%

前期比年率▲3.9%（前期比▲1.0%）と、1次速報段階の前期比年率▲3.5%（前期比▲0.9%）から小幅下方修正されると予想する。法人企業統計の結果を受けて、設備投資の下方修正が見込まれることがその理由である。復興需要により公的需要が増加した一方、①海外経済の減速に伴う輸出の減少、②自動車販売の減少等を背景とした個人消費の悪化、③先行き不透明感の強まりによる設備投資の手控え等を背景に民需がそれ以上に落ち込んだことで、今夏の景気が大幅に悪化していたことが改めて確認されるだろう。

（主席エコノミスト：新家 義貴）

### **10月国際収支・経常収支（原数値）** 当社予想：3,252億円 中央値：2,356億円

10月の経常収支（原数値）は前年比▲39.1%、3,252億円の黒字を予測する。季節調整値でみると、前月は環境税導入を前に原原油輸入が急増したことを背景に経常赤字となったが、10月はその反動により黒字に復帰するだろう。先行きも、これまでと同様に貿易収支の赤字を高水準の所得収支の黒字が補う構図が続くとみられる。貿易収支については、輸出が海外経済の回復に伴って徐々に持ち直すとみられることから、赤字幅は縮小に向かう見込みだ。ただし、海外経済の回復は緩慢なものと予想されるため、赤字縮小のペースは緩やかなものにとどまろう。他方、所得収支は、豊富な対外純資産を背景に引き続き高水準の黒字を維持する可能性が高い。総じてみれば、経常収支は低水準ながらも黒字基調を維持する公算が大きい。

（エコノミスト：大塚 崇広）

### **11月企業物価指数・国内企業物価** 当社予想：前年比 ▲0.8% 中央値：同 ▲0.9%

11月の国内企業物価は前月比+0.1%、前年比▲0.8%を予想する。11月の国際商品市況はやや軟調に推移したものの、円高の修正や、化学製品等において過去の原油高の影響が遅れて波及することなどを背景に前月比では若干の上昇が予想される。先行きも、国内企業物価は国際商品市況に大きく左右される展開が予想される。その国際商品市況について展望すると、実需面からみれば、足元で海外経済に回復の兆しが窺えることなどから、先行きは下げ止まり、徐々に持ち直しの動きがみられると予想する。世界的な金融緩和・緩和期待も下支え要因となろう。国内経済の底打ちも相俟って、国内企業物価も持ち直しに向かうとみられる。ただし、米国のいわゆる財政の崖問題が大きくなかく乱要因となろう。同問題に対する米政府当局の対応次第では、世界経済に大きな悪影響を与え、国際商品市況も一段と水準を切り下げる可能性もある。

（エコノミスト：大塚 崇広）

### **10月第3次産業活動指数** 当社予想：前月比 ▲0.4% 中央値：同 ▲0.4%

10月の第3次産業活動指数は前月比▲0.4%を予想する。既発表の商業販売統計から判断すると、卸売、小売業は引き続き前月比マイナスとなる見込みだ。金融、保険業も前月に上昇した反動により低下が予想される。もっとも、生産においては年内にも底を打つ可能性も出てきたことに加え、自動車販売も下げ止まりが見えてきたことから、悪化が長期化する可能性は高くないだろう。ただし、自動車販売の下げ止まりだけでは指数の押し上げには力不足とみられ、第3次産業指数が上昇基調入りするには、輸出の持ち直しが必要となろう。

（エコノミスト：大塚 崇広）

短観12月調査は、大企業・製造業の業況DIが前回比▲9ポイントの悪化になると予想する。欧州・中国向け輸出減が響き、すでに景気後退である可能性が濃厚だ。一方、前向きな材料として、電子部品デバイスの生産予測指数が上向きになったり、自動車販売に下げ止まりの兆しもある。米「財政の崖」要因を別に、現時点で景気後退の深さを窺い、12月20日の追加緩和を占う格好の材料になると予想される。

(首席エコノミスト：熊野 英生)

図表1

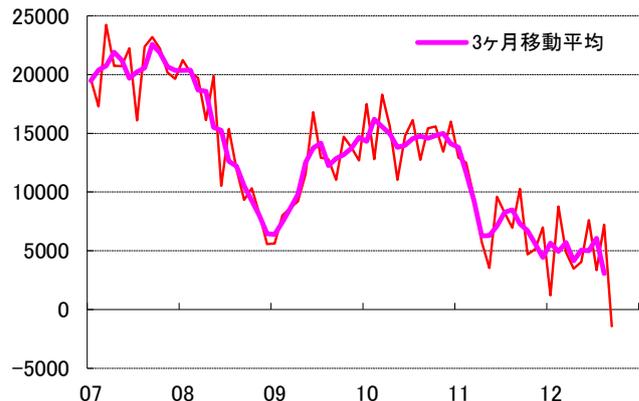
2012年7-9月期GDP2次速報値予測

実質GDP (%)		1次速報実績 (%)	
(前期比年率)			
実質GDP	▲1.0	▲0.9	
(前期比年率)	▲3.9	▲3.5	
民間最終消費支出	▲0.5	▲0.5	
民間住宅	0.9	0.9	
民間企業設備	▲3.7	▲3.2	
民間在庫品増加(寄与度)	0.2	0.2	
政府最終消費支出	0.3	0.3	
公的固定資本形成	3.5	4.0	
財貨・サービスの輸出	▲5.0	▲5.0	
財貨・サービスの輸入	▲0.3	▲0.3	
名目GDP	▲1.0	▲0.9	
(前期比年率)	▲4.0	▲3.6	

※断りの無い場合、前期比(%)  
(出所)内閣府「国民経済計算」

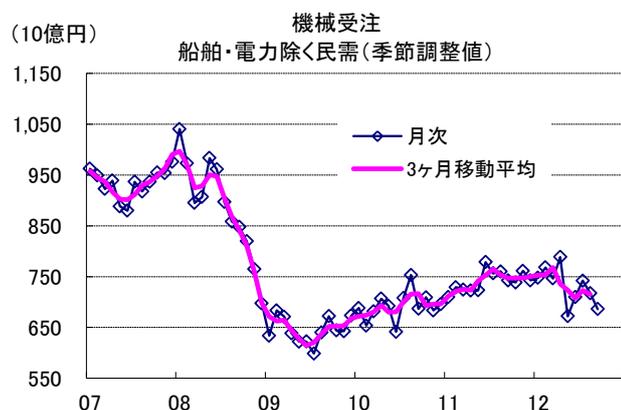
図表2

経常収支(季節調整値)



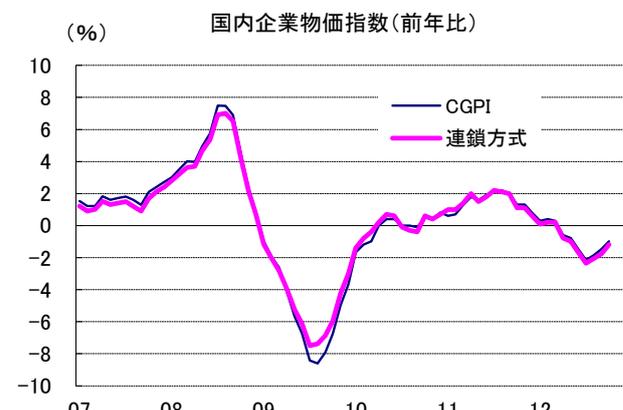
(出所)財務省「国際収支統計」

図表3



(出所)内閣府「機械受注統計」

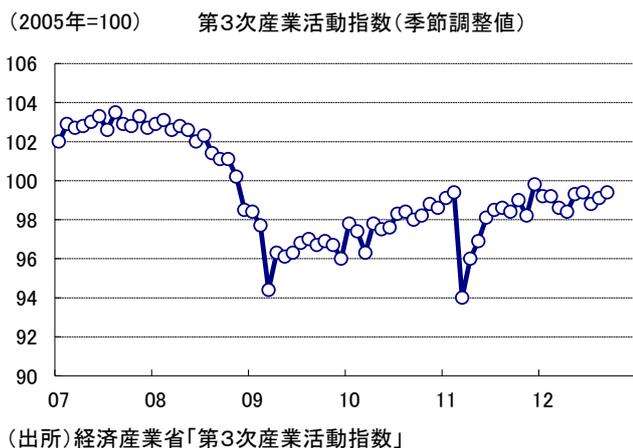
図表4



(出所)日本銀行「企業物価指数」

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

図表 5



図表 6

日銀短観(12月調査)予測

		業況判断DI			
		大企業		中小企業	
		製造業	非製造業	製造業	非製造業
2010年	6月調査	1	-5	-18	-26
	9月調査	8	2	-14	-21
	12月調査	5	1	-12	-22
2011年	3月調査	6	3	-10	-19
	6月調査	-9	-5	-21	-26
	9月調査	2	1	-11	-19
	12月調査	-4	4	-8	-14
2012年	3月調査	-4	5	-10	-11
	6月調査	-1	8	-12	-9
	9月調査	-3	8	-14	-9
見通し	12月調査	-12	6	-23	-12
	先行き	-14	4	-27	-17

注:実績は日本銀行「短期経済観測調査」。見通しは第一生命経済研究所。

以上

12月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
12/3 7-9月期法人企業統計(8:50) 11月軽自動車販売(14:00) 11月自動車販売(14:15) 白川日銀総裁講演 西村日銀副総裁発言  (米)11月ISM製造業指数 (米)10月建設支出 (欧・独・仏・英)11月製造業PMI(確)	4 11月マネタリーベース(8:50) 10月毎月勤労統計(10:30) 10年利付国債  (米)11月自動車販売 (欧)10月生産者物価 (豪州)金融政策決定会合	5 10月家計消費状況調査(14:00) 西村日銀副総裁挨拶  (米)11月ISM非製造業指数 (米)10月製造業受注 (欧・独・仏・英)11月サービス業PMI(確) (欧)10月小売売上高 (豪州)7-9月期GDP (ニュージー)金融政策決定会合	6 12月ロイター短観(8:30) 30年利付国債  (欧)7-9月期GDP(確) (欧)ECB理事会 (独)10月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合 (韓国)7-9月期GDP(確)	7 10月景気動向指数(14:00)  (米)11月雇用統計 (米)10月消費者信用残高 (米)12月ミシガン消費者センチ(速) (独)10月鉱工業生産 (仏)10月貿易収支 (英)10月鉱工業生産
10 7-9月期GDP2次速報(8:50) 10-12月期法人企業景気予測調査(8:50) 10月国際収支(8:50) 11月貸出・資金吸収(8:50) 10月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 11月消費動向調査(14:00) 11月景気ウォッチャー調査(15:00)  (独)10月貿易収支 (仏)10月鉱工業生産 (トルコ)7-9月期GDP	11 11月マネーストック(8:50)  (米)10月卸売在庫 (米)10月貿易収支 (独)12月ZEW景況感 (インドネシア)金融政策決定会合	12 10月機械受注統計(8:50) 11月企業物価(8:50) 10月第3次産業活動指数(8:50)  (米)FOMC (米)11月財政収支 (米)11月輸入物価 (欧)10月鉱工業生産 (独)11月消費者物価(確) (仏)11月消費者物価 (英)11月失業率	13 10月商業販売統計・確(13:30) 5年利付国債  (米)11月小売売上高 (米)10月企業在庫 (米)11月生産者物価 (欧)12月ECB月報 (フィリピン)金融政策決定会合 (韓国)金融政策決定会合	14 12月日銀短観(8:50) 10月鉱工業指数・確(13:30)  (米)11月鉱工業生産 (米)11月消費者物価 (欧)11月消費者物価(確) (欧・独)12月製造業PMI(速) (欧・独)12月サービス業PMI(速)
17 12月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 10月建設総合統計(14:00) ※11月全国百貨店売上高(14:30)  (米)12月NY連銀指数 (欧)10月貿易収支	18 10月毎月勤労統計・確(10:30) 20年利付国債  (米)12月NAHB住宅市場指数 (英)11月消費者物価 (トルコ)金融政策決定会合	19 11月貿易統計(8:50) 10月景気動向指数改訂(14:00) 10月全産業活動指数(13:30) 金融政策決定会合(～20日) ※12月月例経済報告  (米)11月住宅着工件数 (米)11月建設許可件数 (欧)10月経常収支 (欧)10月建設支出 (独)12月ifo景況感指数 (英)金融政策委員会議事録	20 ※11月チェーンストア販売統計(14:00) 11月コンビニエンスストア統計(16:00) 日銀総裁定例記者会見  (米)12月フィラ連銀指数 (米)11月中古住宅販売件数 (米)7-9月期GDP(確) (米)11月景気先行指数 (米)10月住宅価格指数 (英)11月小売売上高 (ニュージー)7-9月期GDP	21 7-9月期資金循環(8:50) 12月金融経済月報(14:00)  (米)11月個人所得・消費 (米)12月ミシガン消費者センチ(確) ※(仏)12月製造業PMI(速) ※(仏)12月サービス業PMI(速) (仏)12月INSEE企業景況感 (英)7-9月期GDP(確)
24 (米)11月耐久財受注	25 11月企業向けサービス価格指数(8:50)  ※(オーストラ)10-12月期GDP	26 金融政策決定会合議事要旨(11月19,20日分)(8:50) 2年利付国債	27 11月投入・産出物価指数(8:50) 11月住宅着工統計(14:00)  (米)11月新築住宅販売件数 (米)12月CB消費者信頼感指数 (独)12月消費者物価(速) ※(英)12月ネーションワイド住宅価格 (台湾)金融政策決定会合	28 11月消費者物価・全(8:30) 12月消費者物価・都(8:30) 11月家計調査(8:30) 11月労働力調査(8:30) 11月一般職業紹介状況(8:30) 11月鉱工業指数(8:50) 11月商業販売統計(8:50) 11月毎月勤労統計(10:30)  (米)12月シカゴPMI (仏)7-9月期GDP(確)
31	1/1	2 (米)12月ISM製造業景気指数 (米)11月建設支出 (米)FOMC議事録 (欧・独・仏)12月製造業PMI(確) (欧・独・仏)12月サービス業PMI(確)	3 (欧)11月M3 (独)12月失業率	4 (米)12月雇用統計 (米)12月ISM非製造業指数 (米)11月製造業受注 (欧)12月消費者物価(速) (独)11月製造業受注

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

### 1月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
31	1/1	2 (米)12月ISM製造業景気指数 (米)11月建設支出 (米)FOMC議事録 (欧・独・仏)12月製造業PMI(確) (欧・独・仏)12月サービス業PMI(確)	3 (欧)11月M3 (独)12月失業率	4 (米)12月雇用統計 (米)12月ISM非製造業指数 (米)11月製造業受注 (欧)12月消費者物価(速) (独)11月製造業受注
7 12月マネタリーベース(8:50) 12月軽自動車販売(14:00) 12月自動車販売(14:15)  ※(独)11月貿易収支 ※(独)11月鉱工業生産 ※(シンガポール)10-12月期GDP(速)	8 10年利付国債  (米)11月消費者信用残高 (欧)11月小売売上高 (欧)12月経済信頼感 (欧)11月失業率 (仏)11月貿易収支	9 ※(英)11月貿易収支	10 11月景気動向指数(14:00) 11月家計消費状況調査(14:00) 30年利付国債  (米)11月卸売在庫 (米)12月財政収支 (欧)ECB理事会 ※(独)12月消費者物価(確) (仏)11月鉱工業生産 (仏)12月消費者物価 (英)BOE金融政策決定会合	11 11月国際収支(8:50) 12月貸出・資金吸収(8:50) 12月景気ウォッチャー調査  (米)12月輸入物価 (米)11月貿易収支 ※(韓)金融政策決定会合
14 (欧)11月鉱工業生産	15 12月マネーストック(8:50) 11月特定サービス産業動態統計調査(13:30) ※1月月例経済報告  (米)12月小売売上高 (米)11月企業在庫 (米)12月生産者物価 (欧)11月貿易収支 (英)12月消費者物価 ※(中国)10-12月期GDP	16 11月機械受注統計(8:50) 12月企業物価(8:50) 12月消費動向調査(14:00) 5年利付国債  (米)12月鉱工業生産 (欧)12月消費者物価(確) ※(英)12月失業率	17 11月第3次産業活動指数(8:50) 11月商業販売統計・確(13:30) 11月建設総合統計(14:00)  (米)12月建設許可件数 (米)12月消費者物価 (米)12月住宅着工件数 ※(米)1月フィラ連銀指数 (欧)11月建設支出 ※(欧)1月ECB月報 ※(英)12月ネーションワイド消費者信頼感 ※(ブラジル)金融政策決定会合	18 11月毎月勤労統計・確(10:30) 11月鉱工業指数・確(13:30) ※12月全国百貨店売上高(14:30)  ※(米)12月中古住宅販売件数 ※(英)12月小売売上高 ※(メキシコ)金融政策決定会合
21 金融政策決定会合(～22日) ※1月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) ※12月チェーンストア販売統計(14:00) 12月コンビニエンスストア統計(16:00)  (独)11月Ifo景況感指数	22 11月全産業活動指数(13:30) 11月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見  ※(欧・独・仏)11月製造業PMI(速) ※(欧・独・仏)11月サービス業PMI(速) (独)11月ZEW景況感 ※(インド)金融政策決定会合	23 1月金融経済月報(14:00)  ※(米)11月FHFA住宅価格指数 (英)10-12月期GDP(速) (英)金融政策会合議事録 ※(タイ)金融政策決定会合	24 1月ロイター短観(8:30) 12月貿易統計(8:50) 20年利付国債  ※(韓)10-12月期GDP(速) ※(ニュージーランド)金融政策決定会合	25 12月消費者物価・全(8:30) 1月消費者物価・都(8:30) 金融政策決定会合議事要旨(12月19,20日分)(8:50)  (米)12月新築住宅販売件数 (米)10-12月期GDP(速) (仏)11月INSEE企業景況感
28 12月企業向けサービス価格指数(8:50)  (米)12月耐久財受注 (欧)12月M3 ※(欧)11月経済信頼感 (英)11月ネーションワイド住宅価格 ※(フィリピン)10-12月期GDP	29 ※(米)11月CB消費者信頼感指数 ※(マレーシア)金融政策決定会合	30 12月商業販売統計(8:50) 12月投入・産出物価指数(8:50)  (米)FOMC ※(欧)10-12月期銀行貸出調査	31 12月鉱工業指数(8:50) 12月毎月勤労統計(10:30) 12月住宅着工統計(14:00) 2年利付国債  (米)12月個人所得・消費 (米)11月シカゴPMI (欧)11月消費者物価(速) (仏)12月消費者支出	2/1 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 1月軽自動車販売(14:00) ※1月自動車販売(14:15)  (米)11月雇用統計 (米)12月建設支出 ※(米)11月ISM製造業景気指数 (欧)12月失業率 ※(欧・独・仏)11月製造業PMI(確) ※(欧・独・仏)11月サービス業PMI(確)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。